



Title	語文 第122輯 編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 2024, 122
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/98217
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

『語文』百二十二号をお届けします。

大学院生からの原稿が少なくなってしまったが、昨年度からスタッフに加わった浅井先生と北崎先生の論文と、会員からの投稿で、古典四本、近代三本、日本語史学二本の計九本と紹介二本、と、通常の号としては、多めのものとなりました。

なお四月からは新しいスタッフとして、近世文学の宮本祐規子先生をお迎えし、日本文学・日本語史学講座として、教員が揃つた形となりました。

*

*

*

この『語文』は、これまでのところ、刊行後一年たつものを大阪大学のリポジトリOUKAに登録して参りました。いわゆるエンバーゴを一年間取つているわけです。科学研究費などの成果は、二〇二五年度以降には、そうしたエンバーゴをせずにオープンアクセスにすることが求められています。科研費などの成果である論文を載せる学術誌であるためには、刊行と同時にオープンアクセスにすることが求められるわけで、本誌もそのように進めて行くべく図つております。今後も会員諸氏のご投稿をお願いいたします。

(岡島)

語文 第百二十二輯

令和六(二〇二四)年六月二十五日 印刷
令和六(二〇二四)年六月三十日 発行

編集・
発行者
大阪大学国語国文学会

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町一一五
大阪大学大学院人文学研究科

代表 岡島昭浩
日本文学・日本語史学研究室

振替口座〇〇九四〇一四一一四六四一
電話 〇六一六八五〇一五一一

印 刷 能登印刷株式会社